

平成24年度第1回流山市街づくり委員会会議録

目 次

1 開催日時及び場所	1 ページ
2 出席した委員及び職員	1 ページ
3 概要	2～6 ページ

1 開催日時及び場所

日 時：平成24年10月19日（金）午前11時00分から午前11時40分まで
場 所：流山市役所4階委員会室

2 出席した委員及び職員

（1）委員会委員

北原 理雄 （学識経験を有する者）
野口 和雄 （学識経験を有する者）
後藤 信利 （学識経験を有する者）
林 美栄子 （学識経験を有する者）
小川 哲也 （公募による市民）
谷口 晶子 （公募による市民）
伊藤 治夫 （公募による市民）
千葉 正由紀 （市長が職員のうちから選出する者）

※ 欠席した委員

志村 誠彦 （市長が職員のうちから選出する者）

（2）職員

都市計画部長	石本 秀毅	都市計画課長	亀山 和男
都市計画課長補佐	長橋 祐之	都市計画課係長	大塚 昌浩
都市計画課主事	松田 勇作		

3 概要

事務局

それでは、第1回流山市街づくり委員会を開催したいと思います。

はじめに「委員長の選出」を行います。会議の議長は、流山市街づくり条例第40条第1項の規定により、委員長が努めることとなっておりますが、本日は委員を委嘱して、初めての委員会ですので、委員長が決まるまでの間、「石本都市計画部長」に仮議長をお願いしたいと存じますが、委員の皆様いかがでしょうか。

～異議なしの声あり～

事務局

異議なしとのことですので、石本部長、仮議長をお願いします。

石本都市計画部長

それでは、仮議長を務めさせていただきますので、よろしくご協力をお願いします。

まず、委員長選出につきましては、流山市街づくり条例第39条第2項により、委員の中から互選により定める事となっておりますがいかがでしょうか。

野口委員

議長、提案させていただきたいと思います。

委員長についてですが、私からご提案をさせていただきます。先程、仮議長から、委員長は委員の互選で選出するということでしたが、この街づくり条例を作る際に、街づくり条例の検討委員会が設置され、内容について議論をした経緯がありますので、その委員長を務めた北原委員が適任かと考えます。

石本都市計画部長

ただいま野口委員から、委員長には、北原委員というご提案がありましたが皆様いかがでしょうか。

～異議なしの拍手～

石本都市計画部長

異議が無いという意見をいただきましたので、それでは、北原委員、委員長をお受けいただけますでしょうか。

北原委員

お受けいたします。

石本都市計画部長

北原委員からご了解をいただきましたので、北原委員に委員長をお願いします。

それでは、北原委員長からごあいさつを頂きたいと思います。北原委員長、お願いします。

北原委員長

ただいま御指名をいただきました北原です。野口委員からの推薦にありましたように、検討委員会でどのような条例にするか、多くの議論をしてみいました。それ以外にも一般の市民の皆様にも開かれた議論の場を委員会と同じぐらいの回数にわたって設け、市民同士の議論も含めて、多くの市民の方の意見を頂戴しました。その時感じたことは良質な街を目指し支えるのは、良質な市民だと思えますし、流山にはそのような人が多いと感じました。良質な街づくりを進めるための土壌はすでにあるのではないかと感じましたし、これから推進されていくことと思っています。この委員会は、その良質な街づくり実現のお手伝いができる場であると思っていますので、この街づくり条例に魂が入って、良質な街が良質な市民の皆様によって支えられていくように、この委員会がサポートできればいいと思っていますし、委員の皆様と一緒に、そのような仕事ができるればいいと思っています。どうぞよろしくをお願いします。

石本都市計画部長

ありがとうございました。

以上で、仮議長として進行してまいりました委員長選出の審議についてはすべて終了いたしました。御協力ありがとうございました。

事務局

進行の打ち合わせを行う関係で、暫時休憩としたいと思います。5分程で再開しますので、よろしくをお願いします。

～休憩～

事務局

それでは再開したいと思います。ここからは北原委員長に進行をお願いしたいと思います。

北原委員長

それでは、進行役を務めさせていただきたいと思います。

はじめに、この委員会には副委員長を置くことが条例で定められていることから、副委員長の選出を行いたいと思います。副会長についても、条例では委員の互選により定めることとなっています。僭越ではございますが、私としては、副委員長は、街づくり条例の検討委員会にも参画していただいた林委員にお願いしたいと思います。皆様はいかががでしょうか。

～異議なしの拍手～

北原委員長

異議なしとのことですが、林委員もよろしいでしょうか。

林委員

お受けいたします。

北原委員長

それではよろしく申し上げます。

次第に書かれているとおり、本日の委員会は第1回目であり、今日は審議事項は無く、委嘱式と街づくり委員の皆様との顔合わせがメインとのことですので、先程、委嘱状交付式の際に顔と名前はそれぞれ事務局に紹介していただきましたが、あらためて各委員に自己紹介を兼ねてこの委員会への想いや抱負などを一言ずついただきたいと思います。

小川委員

小川と申します、よろしく申し上げます。流山に住んで2年たちまして、流山市をととても気に入っています。私自身は不動産鑑定士を仕事としておりまして、不動産鑑定士は直接街づくりに携わるものではなく個別の不動産を扱う仕事です。もともと興味があったのは街づくりの分野の仕事でしたが、仕事と興味がある分野とは違った生活になっています。なので、仕事でなくても何か関わりをもっていきたいと考えて今回応募させていただきました。街づくりに関してはわからないことがまだまだ多いですが、何かのお役に立ちたいと思っていますので、よろしく申し上げます。

谷口委員

谷口と申します。仕事は薬剤師をやっています。東京都港区で生まれ育ち、神奈川や千葉を転々とし、昭和63年から流山市に住んでいます。24年目の在住になります。流山市には縁があって、私の母が昭和49年からこちらに住んでおり、その頃からの流山を見てきています。昔とは違い、つくばエクスプレスの開通などもあって目覚ましい変化をしています。その変化を目にする中で私なりにこうした方がいいと思うところもあり、そんな中で街づくり委員の募集が目にとまり、一市民の意見としてお力になればと思い応募しました。これも縁かと思しますので、どうぞよろしく申し上げます。

伊藤委員

南流山に住んでいます、伊藤治夫と申します。数年前に福岡に20年近く住んでいましたが戻ってきました。戻ってきたというのは、福岡に行く前にすでに流山に家を買っており住んでいた時期があるからです。福岡や流山に住んでいましたが、私は東京生まれの東京育ちです。福岡に住み続けるか悩みましたが、流山がとても住みやすいので戻ってきました。結論としてはとても満足しています。流山の日常生活はとても便利ですし、緑も多いです。緑が多だけで田舎では住みにくいですし、なにより活気が必要です。流山はよい街ですが、より良くなるお手伝いをし

ていければと思います。

千葉委員

都市整備部長の千葉です。私は出向で現在市の職員として働かせていただいています。出向元はUR都市機構です。平成20年に次長として働いてきましたがこの4月から部長として働いています。流山市で働きはじめて今年で5年目になります。ものを見る視点が生粋の職員とは違った視点で見ることができるのかと思っていますので、今後の委員会においてお役に立てればと思います。

野口委員

野口でございます。住まいはとても遠くて神奈川県の大宮です。この条例を作る際に事務局のお手伝いをさせていただきました。委員になった私の仕事は、条例が円滑に運用できるようにのことだと思っています。私の場合は市民としての視点からではなく、条例が円滑に動くように条例の解釈なども含めてコメントさせていただくこともあるかと思っています。よろしくお願いします。

後藤委員

後藤と申します。不動産業を営んでいます。条例の検討委員会でも北原先生や林委員と御一緒させていただきまして、引き続きやらせていただくこととなりました。私は流山に北海道から中学生の頃に来ましたが、当初から流山市はベッドタウンとして発展してきた街ですが、ベッドタウンも数多くあり、だんだんその形も変わってきたと感じています。40年前できた地域や最近できた地域では考え方も大きく違うとおもいますので、そのあたりも考えながら委員を務めさせていただければと思います。よろしくお願いします。

林委員

林です。検討委員会に引き続き務めさせていただきます。条例ができるところに立ち会い、それがどのように運用されていくのかについても一緒に仕事ができるということで、なかなかこういう機会はないと思いますので、一生懸命委員を務めさせていただければと思います。私は生れてから流山のそばに住んでいますので、流山市の大きな変化について肌で感じています。最近は道が頻繁に変化するので、昔の感覚だとたまに道に迷ってしまうこともあつたりします。それぐらいここ数年の変化はすごいものです。新しい街ができるということは白いキャンパスに絵を描くようなものだと思います。そのような際にいい方向に進めるようお手伝いをできればと思います。

《各委員：順に自己紹介》

北原委員長

皆様ありがとうございました。

まだまだこれから大きく変わっていく流山ですので、この条例・委員会がよい舵取りの一翼を

担えればと思いますのでよろしくお願いいたします。

では、第1回委員会はこれで終了としたいと思います。第2回以降もよろしくお願いいたします。
進行は事務局に返します。

事務局

北原委員長、ありがとうございました。以上で、本日の街づくり委員会は終了となります。

次回の委員会の予定ですが、該当する事案が発生した際に、日程等を調整させていただきますので、よろしくお願いいたします。皆様お疲れ様でした。